

2020年度前期授業（看護学研究科・看護学部）について

[第4報：2020/4/20]

[第1報：2020/3/19]

[第2報：2020/3/27]

[第3報：2020/4/2]

看護学研究科・看護学部
学生各位

5月11日（月）に開始する2020年度前期授業について、以下の対応を予定していることをお知らせします。

【大学本館への立ち入り制限】

大学本館への学生立ち入りについて、日本政府発出の緊急事態宣言が解除されるまで禁止を継続します。

【5月11日以降の授業形態】

学修支援システム manaba を利用した在宅学習で開始する予定です。対面授業への切り替えは、新型コロナウイルス感染リスクを判断の上、決定します（大学院では以下の環境が確認できればweb会議システム等を用いる場合があります）

【今後の在宅学習に備え、自宅インターネット環境を整備ください】

前期授業について、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、在宅学習による授業継続となる可能性があり、自宅でのインターネット接続が必要となります。従量課金制のLTE回線の場合、大容量データの利用によって高額な通信料を伴うことがありますので、光回線やモバイルWiFiなどでのインターネット接続環境を整えることを推奨します。

参考情報：携帯3社（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク）が25歳以下の利用者を対象に、データ通信の一部無償化を行うことを発表しています。利用対象者の方は各社からの発表をご確認ください。

【PCについて（参考）】

本学では2020年度看護学部新入生より、授業等で使用するノートパソコンについては以下の要件を推奨しています。これから購入される場合の参考にしてください：

- ・Windows (Windows10)
- ・Microsoft Office 2019 または2016 がインストールされていること、
- ・ウイルス対策ソフトウェアがインストールされていること
- ・無線LAN (5GHz 帯対応 (対応規格に IEEE802.11a または IEEE802.11ac を含む)) を有すること
- ・バッテリー駆動時間は、8時間以上を目安とすること
- ・キーボードを備えること
- ・メモリ 8GB 搭載 (4GB でも可)

2020年前期の授業を遠隔授業で実施することに伴う教育上の影響（看護技術の実践等）については、2020年度後期および次年度以降のカリキュラム全体で調整を行います。本学のディプロマポリシーに則り、学習者にとって不利のないよう対応します。

【2020年度前期の実習科目取り扱い】

学部の病院等で実施を予定していた臨地実習について、前期はすべて遠隔授業または学内の演習に変更します。

【2020年度前期授業科目シラバスについて】

授業形態の変更（対面→遠隔授業、実習→演習への変更等）に伴い、公開中の前期シラバスから内容を変更して実施する授業があることをあらかじめご承知おきください。

【2020年度の前期授業日程（看護学部）】

授業期間 2020年5月11日（月）～8月7日（金）（試験期間を含む）

補講期間 2020年8月11日（火）～8月15日（土）および2021年1月末（予定）※補講を実施する科目（遠隔実施が難しい身体接触を伴う授業等）については別途通知します。

【2020年度前期履修登録について】【アドバイザーからの個別連絡について】ほか

2020年4月20日頃に学内メールアドレス（○○○○@slcn.ac.jp）へ配信される連絡事項を必ずご確認ください。

【2020年度夏期休暇】

夏期：2020年8月16日（日）～9月6日（日）

※補講実施に伴い、夏期休暇期間を一部短縮します。